



～ 第 60 号発刊によせて～



会長
塚越 宏一

ひまわりの会の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。
令和2年は総会も紙上での開催という出発でしたが、国内外で新型コロナウイルス感染症で、今まで経験のない恐怖の中での生活を余儀なくされ、かつ今も心配の渦中にあります。
先がなかなか見えないウイルスとの闘いですが、一人一人が予防対策をしっかりとして日常生活を過ごしましょう。令和3年は、安心して生活できる努力をしましょう。

庭先では水仙の花が咲きほこり、畑にはカキナと玉葱の苗が元気よく顔をそろえて成長しており、温かい季節の到来を喜んでおります。
畦道を歩くと昨日まで眠っていた雑草が新芽をあちこちで蔓延り始めました。逞しさを感じます。

一方、目を閉じると、よろこびの会で山形のさくらんぼをみんなでむしゃぶりついたこと、とても美味しかった思い出・・・長野で会員全員が歌を歌い踊り楽しんだこと・・・善光寺にお参りできたこと。日光東照宮で、集合場所を間違ってしまったこと・・・五十里ダム、会津田島の街道の美しい紅葉に心満足の一時を過ごせたこと・・・。次から次へと懐かしさが沸いてまいります。

また、私たち最大の行事で、毎年行ってきたリレー・フォー・ライフ・ジャパングんまを県民全体で盛り上げ、今では日本で最も充実した群馬のイベントを開催継続してきたこと。
私たちの誇りです。新年会ではみんなで唄も歌いました。楽しかったですね。

これからも健康と希望と明るさで、みんなで楽しくひまわりを育てましょう！！
もうひとひんばり頑張りましょう！！



～近況報告～

高橋 浩司

ひまわりの会の皆さま、ご無沙汰しております。

まったくコロナにはまいりました。世界的なことから、手が付けられないというか、はじめての災難で、誰もが四苦八苦の毎日であると思います。

まず、近況報告ですが、あまり変わりなくのんびり生きてます。正に後期高齢者となり、普通車の免許証は返納し、車も処分し、バイクが唯一の足です。医療は接骨院へほぼ毎日、他は月に一度とか半年に一度位です。家族は妻と二人です。

時節がらか、「渋沢栄一」関係の本を何冊も読んでいます。一流の知性はすごいことだと感嘆するばかりです。

現代では、「稲盛和夫」先生の“人間学”を愛読しています。永年購読している月刊誌「致知」誌が4月号で特集されているので読んでいます。

少し長文になりますが、引用します。あらゆる人に通じる人生の要諦を説いた言葉を紹介します。

「災難や苦難に遭ったら、嘆かず、腐らず、恨まず、愚痴をこぼさず、ひたすら前向きに明るく努力を続けていく。これから将来、よいことが起きるためにこの苦難があるのだと耐え、与えられた苦難に感謝すること。」

よいことが起きれば、驕らず、偉ぶらず、謙虚さを失わず、自分がこんなよい機会に恵まれていいのだろうか、自分にはもったいないことだと感謝する。

これが素晴らしい人生を生きるための絶対条件です。」

実行するは我にあり、実行を積み重ねて初めて真価を発揮する言葉である。

この月刊誌は毎月、各界の一流の人達が“名指導”を紹介され、私の宝ものです。

皆さま方に再開できる日を、4月号の会報を楽しみにしています。

ありがとうございました。



～近況報告～

矢島 好子

立春がすぎ、寒さも少しずつやわらぎ、春らしく、季節の変わり目は体調を崩しやすく花粉かな？ 風邪かな？ もしや新型コロナウイルス？・・・
毎日不安を感じて生活しております。
早くおさまるといいですね。
ひまわりの会の定例会や旅行にも行きたいです。



市営住宅の「ベランダ」から、吉井の牛伏山や埼玉方面の山々を眺め、毎日過ごしております。



吉井町 牛伏山

事務局の財団の皆さま大変お世話になり、
ありがとうございます。
今後ともよろしくお願い致します。

文章がヘタでゴメンなさい・・・

事務局からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響で皆さまにお会いできない日が続いておりますが、
お元気でお過ごしでしょうか？

ワクチンの接種には、もう少し時間がかかりそうですので、これからも感染予防を十分にして、お気をつけください。

さて、今年度の総会ですが今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況にもよりますが、
6月上旬に開催できればと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

感染力の強い変異株が増えてきていますのでゴールデンウィーク中も
気をつけてお過ごしください。

岩崎

